

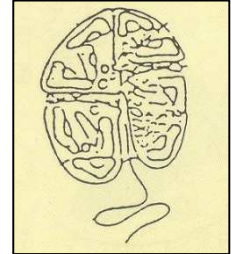
赤潮注意報第3号(第2報)

令和2年(2020年)9月23日
山口県水産振興課

漁業者の皆様へ 光市沿岸で魚類を

斃死させるカレニア ミキモトイが発生しています!

発 生 日	令和2年(2020年)9月23日(水)
発 生 海 域	光市
赤 潮 構 成 種	カレニア ミキモトイ (<i>Karenia mikimotoi</i>) (好適水温: 22~27℃、好適塩分: 20~30psu)
着色海域の色	暗褐色



大きさ: 25~35 μm × 23~33 μm

調 査 結 果

観測場所	細胞数	備 考	
光市戸仲漁港	1,567 個/ml	9月23日 10:57	24.1℃-水深 0.5m
光熊毛センター光分場	0 個/ml	9月23日 13:30	24.7℃-水深 0.5m
山口県漁協光支店前	256 個/ml	9月23日 11:43	23.7℃-水深 4.5m
山口県漁協田布施支店前	1 個/ml	9月23日 12:10	25.9℃-水深 0.5m
山口県漁協平生町支店前	1 個/ml	9月23日 12:34	24.7℃-水深 0.5m

【赤潮注意報: 100 個/ml 以上、赤潮警報(魚類斃死目安): 5,000 個/ml】

特 記 事 項

- 本種は過去、**本県で最も大きな漁業被害が発生**したプランクトンです。
- 本種は中層・底層を中心に増殖し、パッチ状になって上下動を繰り返すことから、海面からの観察では海水の着色が判別しにくいプランクトンです。
- このため、**海面が着色していなくても、魚介類の斃死を起こすことがあります**ので、十分に注意して下さい。
- また、**室内実験ではアワビは 150 個/ml で衰弱、死亡が確認**されています。

留 意 事 項

- 今後は、漁港内での蓄養は避けて、活けメ出荷等の対策を講じてください。また、養殖魚等は深い生け簀を活用し、赤潮発生時には代謝を抑えるために餌止めをし、早期出荷などの対策も検討してください。
- 漁船の活け間内のスカッパーを閉めて航行するなど、赤潮を含んだ海水が流入しないよう注意してください。
- なお、県は引き続き調査を実施して参りますので、赤潮の発生・魚介類の斃死などが確認された場合は、漁協を通じて関係市・農林水産事務所水産部に速やかに通報してください。
- また、赤潮による漁獲物の斃死等については、漁業被害救済基金の対象となる場合がありますので、漁獲物の処分等は行わず(被害数量等の確認が必要のため)、速やかに漁協を通じて関係市町・農林水産事務所水産部に通報してください。

※県内の赤潮情報については、海鳴りネットワークのホームページでもご覧いただけます。
→ <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/suisan-s/akashio.html>

赤潮注意報 第3号(第2報)

